

白石の新鮮野菜 う～んとうまいから、食ってみてけらい～ん!

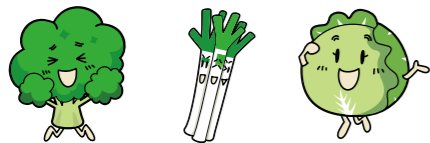
～白石市農産物直売所連絡協議会は、地産地消を推進します～

白石市農産物直売所連絡協議会では会員を募集しています。市内で直売活動をされている方などで興味のある方は、気軽にお問い合わせください。 農林課 ☎22-1253



●3月の人気農産物

ホウレンソウ、ブロッコリー、キャベツ、ねぎ など



クラブいち ぱーぱ工愛市

今月は、上記人気農産物のほか、彼岸花（削り花）、ふきのとう、お総菜、桜餅がオススメです。



▲人気の「おこわ」と「桜餅」

- ①白石店（城北町・あそびの森近く）
（ぱーぱ工愛市のオレンジ色のぼり旗が目印です!）
毎週水曜日9:00～12:00
- ②JAみやぎ仙南福岡支店構内店
3月11日（土）から営業を再開します！ 営業初日は、JAみやぎ仙南福岡支店と協賛で、豚汁の振る舞いなどのお楽しみサービスを用意しています。
毎週土曜日9:00～12:00
☎JAみやぎ仙南女性部白石地区ぱーぱ工愛市 ☎25-3531

青っ葉市直売所

月1回の「サービスデー」（定期市）を月初めの販売日に開催します。お買い上げ金額にかかわらず、お好きな新鮮野菜を1点サービス!

- ①ポーチパーク内
毎週水・土曜日9:00～12:00
- ②本郷店（旧国道113号角田街道踏切そば）
毎週水曜日9:00～12:00
- ③いきいきプラザ 4月15日（土）から営業
※スーパービック白石店でも新鮮野菜を販売しています。
☎佐藤 ☎25-8860

馬牛沼産直センター

毎週火・木・土・日曜日9:00～17:00

●場所

国道4号沿い馬牛沼付近

☎馬牛沼産直センター

☎25-0520



羽山朝採り市 毎週土曜日9:00～12:00

●場所 犬卒都婆公会堂前

☎佐藤 ☎27-2115

軽トラ市 毎週金曜日9:00～12:00

●場所 すまいるひろば

☎四竈 ☎29-2451

小十郎の郷 ～農産物生産者募集中～

年末年始を除いて毎日9:00～18:00営業!

3月18日（土）～20日（月・祝）の3日間、「春彼岸セール」を開催します。

●場所 JAみやぎ仙南白石地

区営農センター構内

（福岡長袋字八斗蒔）

☎小十郎の郷 ☎22-0881

http://www.kojuro-sato.com



食味分析鑑定コンクールで特別優秀賞を受賞した白石産ササニシキ好評発売中!

小原いきいき直売所 3月まで冬季休業

4月から営業を再開します!

☎高橋 ☎29-2269

*各直売所では、白石産の新鮮な旬の野菜や花、漬物などを販売しています（直売所により品ぞろえは異なります）。

*白石市農産物直売所連絡協議会加盟店のみ掲載しています。「SSN」は「白石・新鮮・農産物」の略称です。

応募方法

1人俳句三句、短歌三首、川柳三句以内（未発表のものに限る）。はがきに作品・住所・氏名・応募する壇名をはっきり書き、〒989-0292 白石市大手町1-1白石市総務課へ。はがき一枚に短歌、俳句、川柳の併記は不可。毎月15日締め切り。Eメールでも応募できます。(koho@city.shiroishi.miyagi.jp)

歌壇

岩崎 聰之介 選

いにしへの庭の朱実よ 戴柑子夕の日にさして樹下につやめく
また来たよ返事なけれど 頼つ母者 月命日の線香くゆる
正月の膳みごとなる色どりに元気をもらおう白酒もつく
歳かさね寒暖の差もろにうけ休調たもつに氣づかい暮らす
颯爽と命の現場に働きて永久に咲け咲け看護師魂
聞こえるる太鼓の音は天神社平成二十九年のはじまりを告ぐ
木賊にてこけしを磨く大父の木屑まみれの日はしを思ふ
寺崎 悦子
年明けわが家にもどり先ずはお茶をとりになればやはり淋しい
遠藤 舞
姪からの思いがけないお年玉何を買おうか迷うも愉し
石田みどり
文明の開けたる世が失ひし小生物の多きをなげく
高子うぶん

【評】一首目、夕日が物陰の果実へ及ぶ静かな時を写し出している。ヤ行音の重なりなど、響きのある歌。
二首目、「頼つ」は、おまかげに立つ意。下の句に、生前を偲ぶ作者の姿があろう。
三首目、たたみかける四句、五句がいい。喜びと感謝の念が出ている。

俳壇

山家 弘子 選

初暦知らぬ月日の美しく
二つづつ小櫛冬芽となりけり
凛として碧水園や寒稽古
一徹を崩さぬ老の冬帽子
雪の庭餅を漁りをり群雀
木地小屋のこけしのまなざし去年今年
大野 文雄
服部 忠孝
星 明
藤多伊都子
高子うぶん
沼田 営火

柳壇

四電 英夫 選

【評】一句目、新年の初めての暦は真つ新で、未知の月日は一点の汚れもなく、美しく明るい希望に満ちている。「今年も健康で幸せな年が伝わってくる。」との、祈るような気持ちが伝わってくる。
二句目、春萌え出す木の芽は鱗片で覆われたまま冬を越す・小櫛はブナ科の落葉高木で15メートルほどになる。その小櫛の冬芽が、二つづつ可憐に並んでいることに気付いた感動が描かれた。
三句目、碧水園の能楽堂で、寒中に能楽の稽古に励んでいる。凛とした声で、何度も皆で謡曲を復習している姿に心を打たれたのであろう。

愚痴を聞き金まで貸してやる弱気 草野 清
トランプさん世界をハートで包んでね 佐藤 孝子
完璧なパソコン文字の年賀状 佐藤 啓子
認知症ならぬつもりがなっていた 村上 貞造
箱根路をつなぐタスキの心意気 石田みどり
長生きをしても気になる世界危機 大野 文雄
年明け祈るは無事故無災害 末吉アツ子
クリスマス褒美にくれたシクラメン 星 明
除夜の鐘の鐘楼から響く 大庭美智子
しとやかに和服で点前碧水園

【評】一句目、愚痴を聞いた上金まで貸してやるとは何と寛大な心か。「泥棒に追い銭」と言うなかれ。人の心の痛みを知るは日本人の美德か。
二句目、世界を挿るがすトランプ氏。次はどんなカードを切るのか戦々恐々。でも、怖い人程本当は優しい心の持ち主なのかも知れない。
三句目、非の打ち所のないパソコンの賀状。何か物足りない。でも忙しい現代そんなことは言っていられない。「ひと言の添え書き嬉し年賀状」



利用者の笑顔に貢献！ 郵便局長会白石七ヶ宿部会が福祉施設へテレビを寄贈



- 1 昼食時にテレビを楽しむ利用者
- 2 贈呈式でテレビを贈呈する松野勝則越前郵便局長（右）とテレビを受け取る太田事務局長（左）

1月19日、社会福祉法人白石陽光園で、一般社団法人東北地方郵便局長協会宮城県南部郵便局長会白石七ヶ宿部会の公益事業推進活動の一環として、同園に49型液晶テレビが寄贈されました。同局長会は、名取市から白石市にある県南60局の郵便局長で構成され、毎年地域貢献活動を実施。同部会ではこれまでも車イスの寄贈や、秋の川干しに合わせて行っている沢端川清掃にも毎年参加しています。同園内の食堂のテレビが地デジ化に対応されていないことを聞き、利用者の福祉増進に役立てられるなら今回の寄贈となったもの。太田清記法人本部事務局長は「社会福祉事業を取り巻く環境が厳しい中、今回の寄贈は大変ありがたい。利用者には喜ばれるようさまざまな行事で使いたいです」と話していました。

陽光園にお話を伺ったところ、利用者の選暦のお祝いに、このテレビを使ってカラオケ大会を開催し、とても盛り上がったようです。また、高齢の方がいたためかテレビ番組では「のど自慢」が大人気で放送を楽しみにしているそうです。今から13年前の2004年、市制施行50周年記念事業として、ホワイトキューブで「のど自慢」が開催されました。この時、私も友人と2人で出演し、何と「特別賞」をいただきました。今も自宅に盾が飾ってありますよ（笑）。今月のビッグスマイルは、民間同士の話題でしたが、今後もこのコーナーでは地域の問題を、どんどん紹介していきます!



山田市長をイメージしたキャラクター「やまゆうくん」